

Q デリ

マニュアル

共有 篇



■ 目次

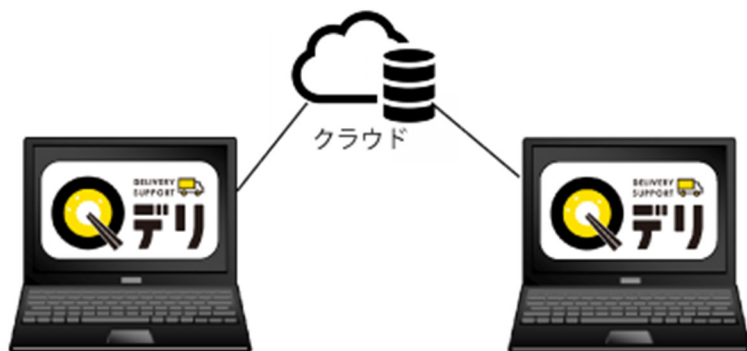
• 共有の考え方	3
スタンドアロン利用		
同じデータを共有利用		
複数店舗で同じデータを共有利用		
• ホストの設定	5
• 共有設定	7
• アカウント設定	9

スタンドアロン利用



パソコン 1 台で、クラウド上のデータベースを利用する単独使用がスタンドアロンです。

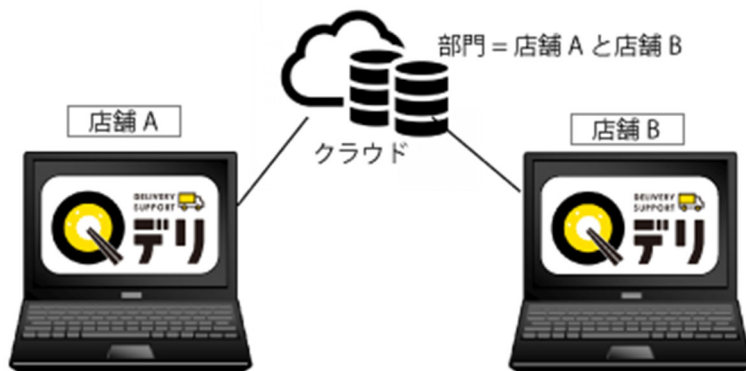
同じデータを共有利用



パソコン 2 台で、クラウド上のデータベースを利用します。(3 台でも 4 台も可能です)
同じデータを共有できます。

インターネットで接続できれば、店の事務所・外出先・自宅など、遠隔地（はなれた場所）でも
利用できるのが便利です。

複数店舗で同じデータを共有利用



店舗 A・B で、共有利用することも出来ます。
得意先や配達コースなどは、「部門」で、店舗 A・店舗 B に分類して使います。

同じ商品台帳などを使いますので、価格の統一などが行えます。

※Q デリの共有機能は、1 つのデータを共有しますので、いわゆる各店舗＋本部機能ではありません。

各店舗毎に 1 つずつデータを使い、集計管理・一元管理する本部機能が必要な場合は別途ご相談ください。

※また、利用するパソコン（クライアント）台数分のライセンスが必要です。

ホストの設定

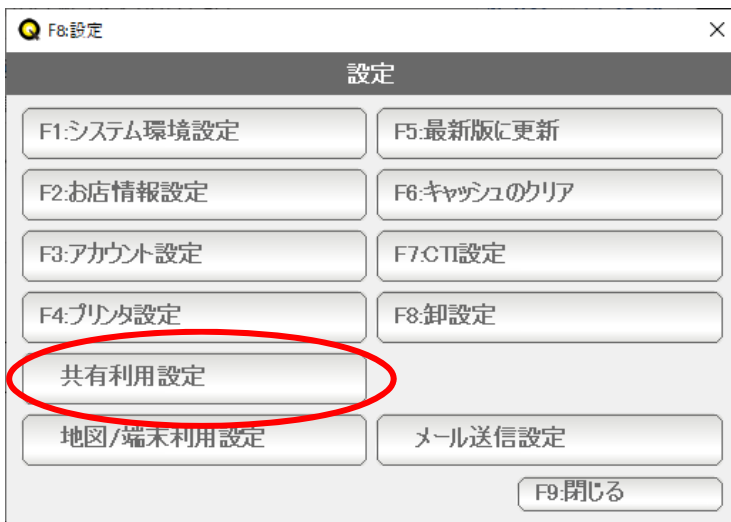
ホストを設定します。

(通常は 1 台目の Q デリクライアントをホストとします)

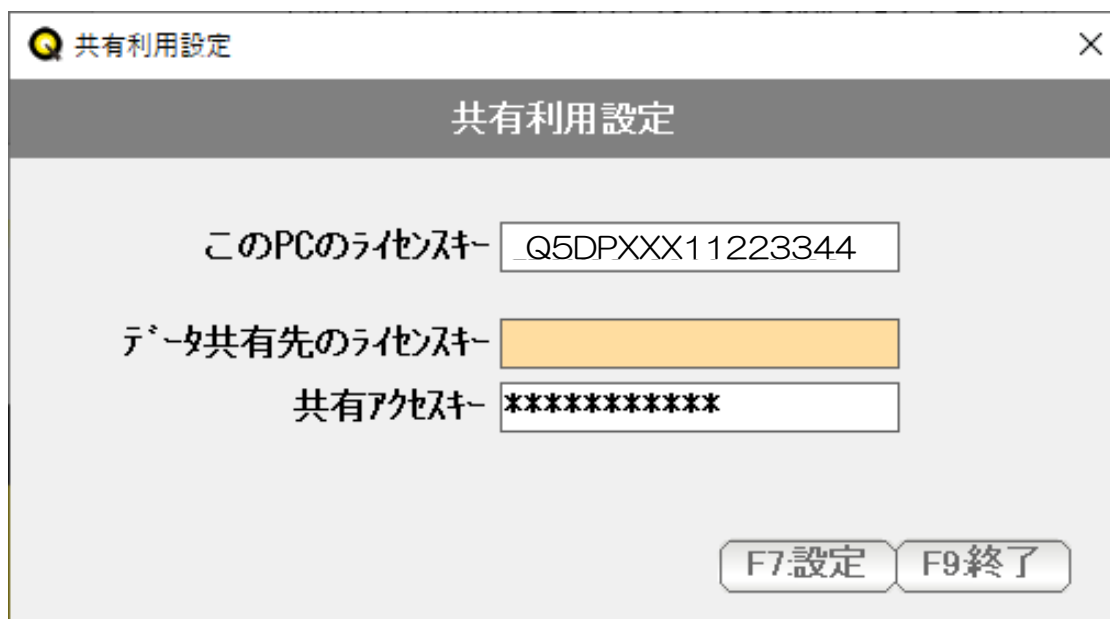
ホスト設定した Q デリデータベースに、アクセスすることで、共有利用を実現します。



F7：設定



共有利用設定 を押します。



データ共有先のライセンスキー を空白にします。
共有アクセスキーを設定します。

共有アクセスキーは、任意の文字列を設定します。
(共有 PC は、この PC のライセンスキーと、共有アクセスキーで、
このデータにアクセスし、共有します)

「F7：設定」を押します。

一旦、Q デリを終了します。

再度、起動すると、ほかのパソコンから共有利用可能な ホスト となります。

共有設定

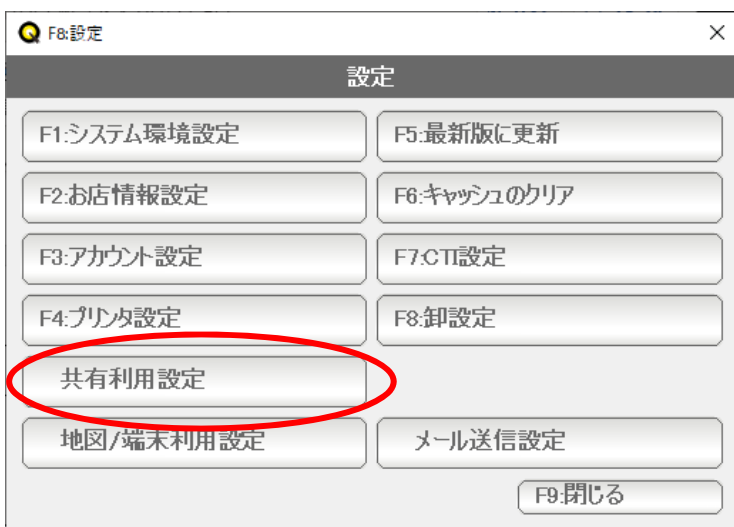
共有設定をします。

(2 台目以降の Q デリクライアントをホストとします)

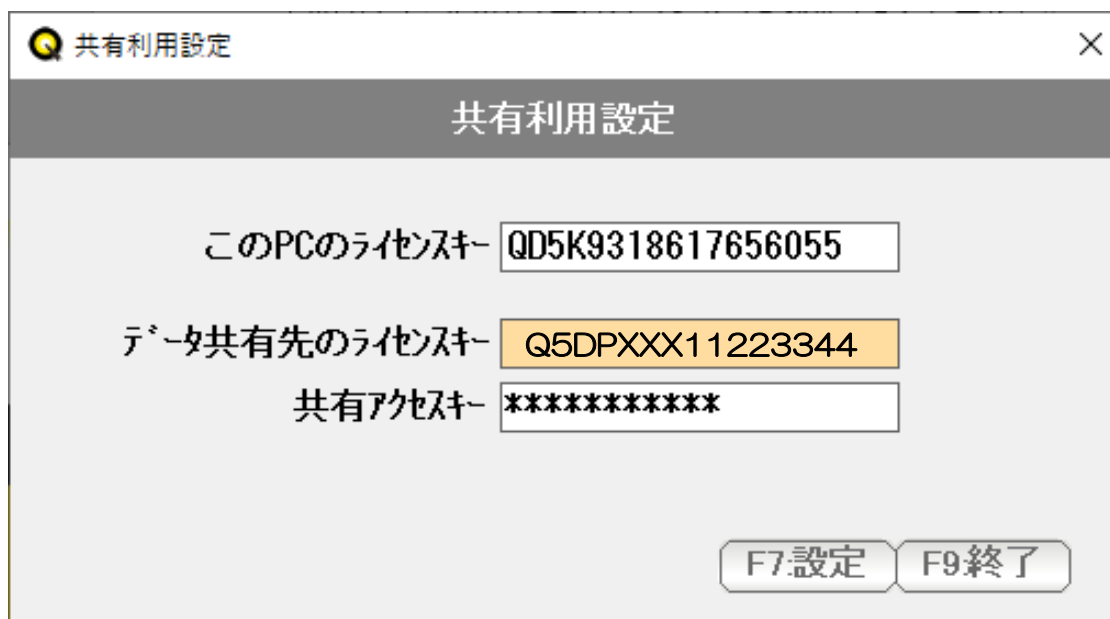
前項でホスト設定した Q デリデータベースに、アクセスすることで、共有利用を実現します。



F7：設定



共有利用設定 を押します。



データ共有先のライセンスキーに ホストのライセンスキーを。
共有アクセスキーに ホストで設定したキーを入力し、

「F7：設定」を押します。

一旦、Q デリを終了します。

再度、起動すると、ホストと同じデータを共有した状態で利用できるようになります。

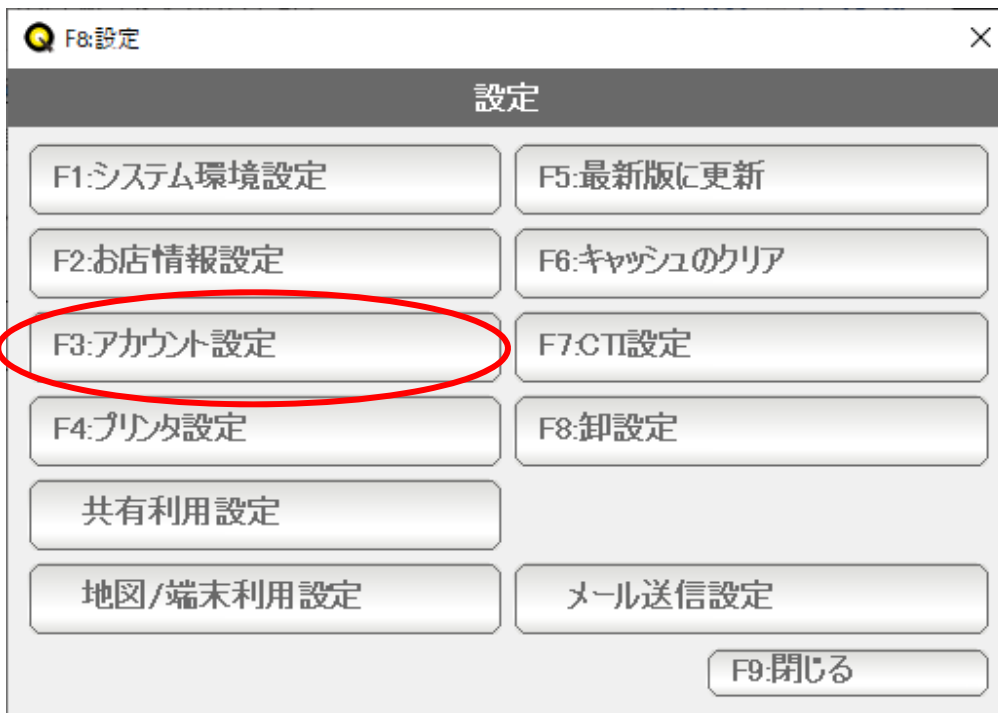
アカウント設定

起動時の ID パスワードは、アカウント設定で設定します。

2 店舗での利用時にも、アカウントを複数つくり、ログインすることで初期値の部門を指定することができます。



設定



F3:アカウント設定

アカウント設定

コード ▼

アカウント

フリガナ

略名

ログインアカウントID

ログインパスワード

メールアドレス

規定の部門 ▼

規定の担当者 ▼

F1:出力 F3:削除 << < > >> F5:検索 F6:新規 F7:登録 F9:終了

アカウント名や、ログインID パスワードなどを設定して「F7:登録」します。

F5:検索で、設定済みのアカウントの、ID やパスワードを変更することも出来ます。